地域と医療で咲くコミュニケーション

あまが咲だより

2022
6月
No.97

兵庫県立尼崎総合医療センター
Amagasaki General Medical Center (AGMC)

［診療科紹介］

ER総合診療科
歯科口腔外科

●［AGMCニュース］病院情報システムの更新を行いました

●ぶらり～っと病院探訪 ～新任看護師、奮闘中!!～

●ご寄附のお願い

●マスク着用のご協力をお願いします　●面会禁止のお願い　●患者の権利・義務憲章

ER 総合診療科

何科を受診すればよいのか、迷う場合はER総合診療科へ

当科の特徴は総合診療医、救急医、感染症内科が一緒になって診療を行っていることです。
それぞれの視点から意見を出し合って診療を行い、総合診療外来・病棟、救命救急センターを運営しています。

ER総合診療科部長、救急部門責任者
西内 辰也
- 日本救急医学会指導医
- 日本臨床救急医学会評議員

ER総合診療科科長、救命救急センター長
吉永 孝之
- 日本内科学会総合内科専門医
- 日本救急医学会救急科専門医

ER総合診療科医長、総合診療部門責任者
井場 大樹
- 日本救急医学会救急科専門医
- 日本リウマチ学会専門医

構成メンバー

正職8名、フェロー2名、専攻医10名、非常勤2名、秘書1名

[後列・左から]吉永／西内／井場／岩井／山野／大久保
[前列・左から]米倉／亀井／辻村／大木谷／藪内／畑

■令和3年度 救命救急センター受入数

受け入れ患者総数	22428人
救急搬送数	9877人
ウォークイン数	12350人
ドクターカー搬送数	196人

提供する主な活動内容

発熱、リンパ節腫脹、倦怠感、体重減少、浮腫、原発不明癌、検診異常、HIV感染症、海外渡航感染症、ワクチン接種や受診科にお困りの方などを外来で診ています。救急ではER型の救命救急センターを各診療科のバックアップのもと当科を中心に運営しています。また広い視野を持ち、人間味あふれる医師を育てるよう研修医教育にも力を注いでいます。

患者さんや地域医療機関へのメッセージ

総合診療外来、救命救急センターを病院の窓口としてご利用下さい。ただし救命救急センターは来院方法にかかわらず、緊急度の高い患者さんから順に救急医が診察を行い、医師が必要と判断した検査のみを行うことをご了承下さい。

歯科
口腔外科

地域のニーズに応えて高度な治療をいたします。

当科の診療対象疾患は、顎顔面外傷、口腔腫瘍、顎関節疾患、顎変形症、歯性感染症、顎骨欠損、口腔粘膜疾患、唾液腺疾患（耳下腺を除く）、有病者の口腔外科疾患などです。また、意思の疎通がとりにくい障害をお持ちの患児さんや歯科恐怖症の患者さんは、数回の全身麻酔下での外科的治療や歯科治療を行います。

神経誘導再生手術の様子

構成メンバー

常勤医7名、非常勤医1名

科長　藤村 和磨

・東條　格 ・小山 典昭 ・村上 春奈 ・長野 有悟
・福山 裕望 ・小野 三起子 ・赤澤　登
・外来スタッフ 9名
（歯科技工士1名、歯科衛生士7名、歯科助手1名）

■医局スタッフ［後列・左から］長野／福山／村上／小野
［前列・左から］東條／赤澤／藤村／小山

■科　長

■外来スタッフ
口腔衛生部門：がん治療での周術期口腔機能管理を行います。

提供する主な活動内容

❶本年度から、顎関節人工関節置換術を行います。著しい開口障害があり、従来の手術で改善が望めない方が対象です。顎関節を人工関節に置換えることにより、開口障害を改善させて食事摂取を可能にすることを目標にしています。
❷神経誘導再生手術を始めました。神経吻合できない下歯槽神経や舌神経の損傷に対しまして、人工神経（神経再生誘導材）を用いた神経修復術を行い、神経機能を少しでも改善させることを目的としています。

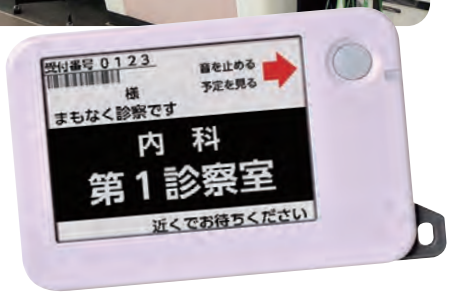
患者さんや地域医療機関へのメッセージ

地域のニーズにあった口腔外科診療を心がけています。口腔外科疾患でお困りのことがありましたら、気軽に当科に相談してください。

AGMC ニュース

“病院情報システム”の更新を行いました!

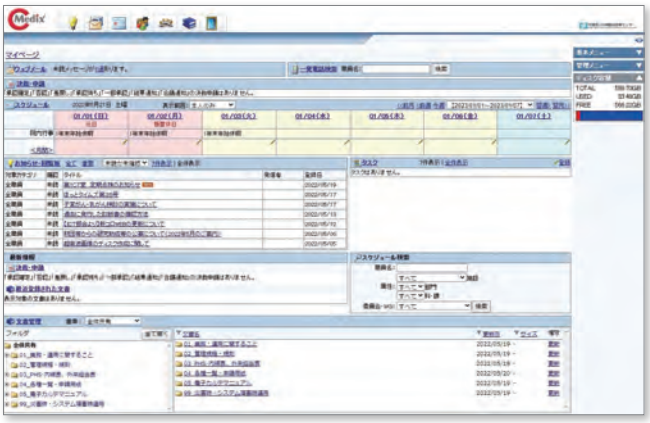
2015年の開院以来7年間にわたって稼働してまいりました、電子カルテを中心とする病院情報システムの更新を行いました。当センターの基本理念であります“高度・良質な医療による社会貢献”の実現を情報システムの面から支えるべく、安定稼働させることを大前提としつつ、
主に以下の点について機能アップいたしました。



呼出子機 ▶

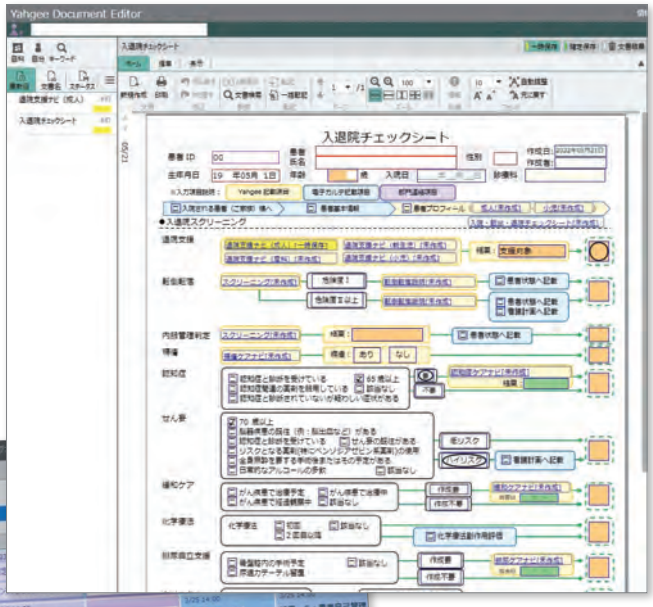
1 患者サービスの向上

再来受付機と呼出子機を一新しました。呼出子機の画面サイズが大きくなって、表示が見やすくなりました。また、会計自動精算機を1台増台するとともに、一人あたりの処理時間を短縮し、会計待ち行列の緩和を目指しました。さらに令和4年度秋には、病棟において患者様向けWifi環境を整備する予定です。



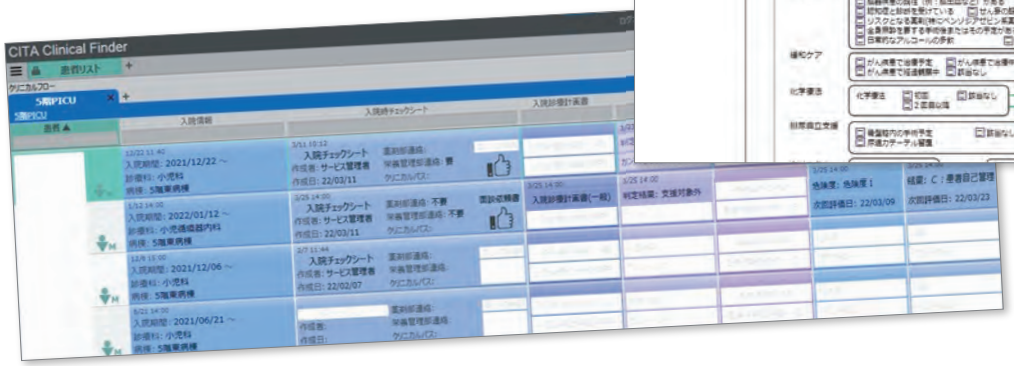
2 入退院支援機能充実への対応

令和4年度後半に“患者サポートセンター棟”が完成して、当センターの入退院支援機能が一層充実します。それに伴い、入退院支援に関わる様々な職種のスタッフが、個々の患者様の入退院支援にまつわる情報を一目で参照、更新が行えるシステムを導入いたしました。



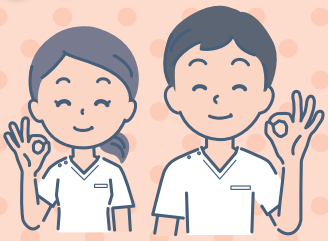
3 情報共有・情報連携への対応

スタッフ間で業務情報を共有するための、グループウェアを新たに導入しました。また、院内の情報システム間や、院外の協力施設との間で診療情報を連携するための、標準化された国際規格（HL7 FHIR）に対応できる基盤を整えました。



ぶらり～っと!!
病院探訪

新任看護師、奮闘中!!



4月から新たに84名の看護師が入職しました。

研修では講義やグループワーク、実技演習にも取り組んでいます。

尼崎総合医療センターの一員としての役割を理解し、働くための心構えはしっかり押さえました。

新任看護師は、「患者さんのために何ができる?」「もっと患者さんに寄り添いたい!」と、学びを深めています。

入院病棟では、2人の看護師がペアになって、患者さんのケアを行っていきます。先輩に見守られながら、日々成長しています。

患者さんを笑顔にするため、これからも頑張っていきます!!

ご寄附のお願い

当院は、地域の皆様とともに、より地域に開かれた病院づくりを進めていくため、寄附を受け入れております。

皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

●寄附の使途

ご寄附の趣旨に沿って、当院の運営のための機器購入や臨床研究、スタッフ育成など、幅広く活用させていただきます。

●寄附のお申し込み・お問合せ先

兵庫県立尼崎総合医療センター　総務部総務課
〒660-8550 尼崎市東難波町2-17-77
TEL.06-6480-7000(代表)

ご寄附のお願い

お知らせ掲示板

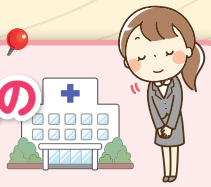
不織布マスクの正しい着用をお願いします

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外来患者さんをはじめご来院の方には、マスクの着用をお願いしているところです。

入院中の患者さんにつきましても、医学管理上マスク着用が困難と判断した場合を除き、マスクの着用をお願いしております。

なお、ウレタン、布マスクでは著しく感染防護効果が落ちることが知られていますので、入院時には、ウレタン、布マスクではなく、不織布マスクの準備をしていただきますようご理解、ご協力をお願いします。

面会禁止のお願い



当院では面会を全面的に禁止しております。なお、患者さんの着替えなどの荷物の受け渡しは病棟職員が対応しますので、防災センターにお声がけください（11時～18時）。

ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

理　念

高度・良質な医療による社会貢献

基本方針

■阪神地域の中核病院としての「高度専門・救急医療」
■患者・医療者、お互いの「納得・安全・チーム医療」
■救急・紹介を「断らない医療」
■住民・患者・医療者・福祉・介護・行政が全体で1つの「地域医療」
■医療水準向上のための「教育・臨床研究・自己研鑽」

患者の権利・義務憲章

患者・医療者共に協力して「患者の権利」と「患者の義務」を尊重し守る

【患者の権利】

1. 公平に医療を受ける権利
   社会的な地位、疾病の種類、国籍、宗教などにより差別されることなく、適切な医学水準に基づいた安全かつ効果的な医療を受ける権利
2. 一人の人間として、尊重される権利
   各々の人格、価値観が尊重され、患者・医療者が互いに協力して、医療をつくり上げていく権利
3. 納得医療の権利
   医療提供者から説明と情報提供を受ける権利／自分の意思で治療方法等を決定する権利／希望しない検査や治療を断る権利
4. セカンドオピニオンの権利
   複数の専門医等の意見を求める権利／他の医療機関に変わることもできる権利
5. 診療情報の提供を求め、自分の意見を述べる権利
6. プライバシー保護の権利
   診療の過程で得られた個人情報が守られる権利
7. 臨床研究についての権利
   目的・危険性について情報提供を受ける権利／参加するかどうかを決める権利／途中でも中止を求める権利／参加しなかった場合でも不利益を受けない権利

【患者の義務】

1. 医療者側に情報を知らせる義務、理解できるまで質問する義務
   家族の状況、既往歴、病状の変化、現在の症状等を、正確に知らせる義務／医師等の説明で、よく理解できない点を理解できるまで質問する義務
2. 医療に意欲を持って取り組む義務
   合意した検査・治療方針に自ら意欲をもって取り組む義務
3. 規則と指示を守る義務
   病院内の規則や指示を守り、他の患者に支障を与えない義務

編集後記

6月です。梅雨の季節になりましたが毎日蒸し暑い日が続いていますね。皆さんの体調管理は大丈夫でしょうか？私はというと毎週末は6年生の息子の野球の為もっぱら一日中グランドで過ごしています。しかし先日チケットを頂き、練習の息子を差し置いて久し振りに阪神甲子園球場で伝統の一戦を観戦してきました。生ビール片手に勝利の為に一生懸命戦っている選手の姿を見てたくさんの元気をもらいました！やっぱり野球はいいですね！楽しいこと好きなことをしながら、じめじめした梅雨を乗り切りたいと思います！　(S.Y)

兵庫県立尼崎総合医療センター
Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center (Hyogo AGMC)
〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町二丁目17番77号　TEL 06-6480-7000（病院代表）　FAX 06-6480-7001
URL：http://agmc.hyogo.jp/
兵庫県立尼崎総合医療センター　検索

発行　兵庫県立尼崎総合医療センター　企画協力・デザイン・印刷　兵田印刷工芸株式会社